

公文書館について

上田市は、歴史資料として重要な公文書を収集・整理・保存し、市民共通の財産として永く後世に伝えるとともに、広く市民にご利用いただくことを目的に「上田市公文書館」を上田市立丸子郷土博物館に併設して開館しました。

公文書館では、主に明治以降の公文書を収蔵しています。現在の
上田市がどのように形成されてきたか、どんな出来事がこれまでにあったか、過去の市民の暮らしはどのようなものだったか等々、収蔵資料には、地域の状況が克明に記録されています。「公文書館に行けばわかる」そんな施設を目指してまいります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

事業概要

- 1 歴史的価値を有する公文書等の移管を受け、又は収集すること
 - ・歴史資料として重要な公文書の移管、受け入れ
- 2 収蔵公文書等の保存及び利用に関すること
 - ・資料の分類、整理、撮影、データベース化
 - ・資料の閲覧、複写
 - ・資料の修復
- 3 公文書等の知識の普及・啓発に関すること
 - ・収蔵資料等の企画展示
 - ・講演会、講座等の開催
 - ・資料集、情報誌等の編さん及び刊行
- 4 収蔵公文書等の調査及び研究に関すること
 - ・レファレンスへの対応
 - ・資料に関する調査及び研究



玄関のステンドグラス
「人間と自然との調和」

利用案内

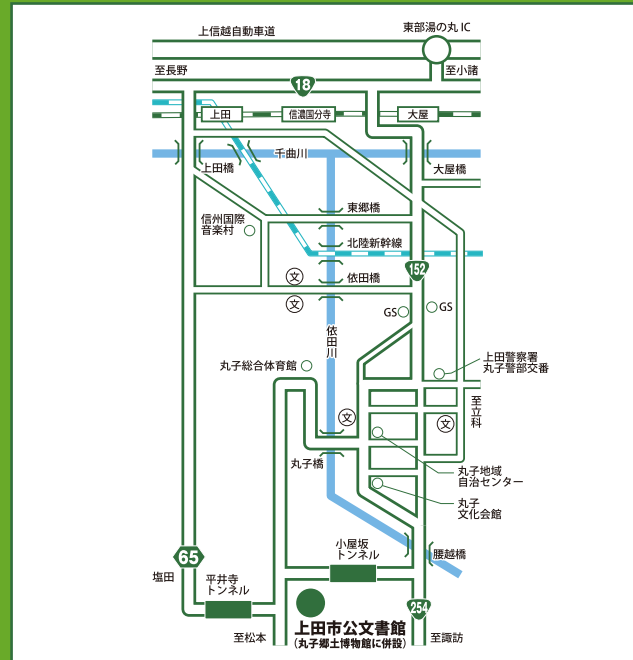
- 開館時間 午前9時から午後5時まで
- 休館日 月曜日、国民の祝日の翌日
年末年始(12月29日から1月3日)

※全館禁煙

交通アクセス

- バス:千曲バス^{か け ゆ}鹿教湯線 丸子郷土博物館前下車
- 自動車:上田駅から約15キロ(約30分)

案内図



上田市公文書館

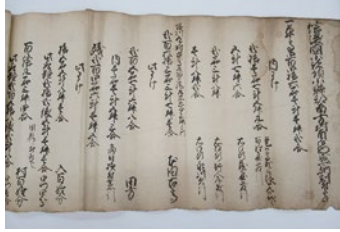
〒386-0413 長野県上田市東内2564-1
TEL 0268-75-6682 FAX 0268-75-6683
メール kobunshokan@city.ueda.nagano.jp
ホームページ 上田市ホームページ内

上田市公文書館

UEDA CITY ARCHIVES

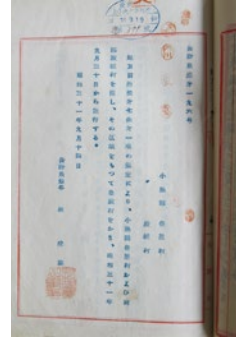


収蔵資料のご紹介



■江戸時代の南方村年貢割付状

旧塩川村南方の年貢割付状(ねんぐわりつけじょう)。領主が村の石高に基づいて年貢(租税)を徴収しています。当館では丸子地域自治センターに保存されていた旧塩川村の年貢関係古文書約500点を収蔵しています。



■豊殿村の誕生と合併

昭和28年(1953)の「町村合併法」、同31年(1956)の「新市町村建設促進法」施行により、昭和36年まで「昭和の大合併」が行われました。

昭和31年(1956)9月30日、豊里村と殿城村が合併して豊殿村が誕生しました。本文書は県知事名による豊殿村の設置・施行の通知書です。その2年後の昭和33年(1958)、豊殿村は上田市と合併します。



■集団疎開児童の感謝状

昭和19年(1944)、第二次世界大戦の激化に伴う空襲に備え、40万人を超える小学生が地方へ疎開しました。西塩田村に疎開していた東京都杉並区の児童が10年後に疎開地西塩田村を訪れ、感謝の言葉を述べています。

■上田町への課税許可

明治32年(1899)上田町が明治政府に申請した地租制限外課税に対する内務省からの許可通知です。明治22年(1889)の町村制施行により、特別の必要がある場合、内務大臣・大蔵大臣の許可を得て、町村は独自に課税することができました。

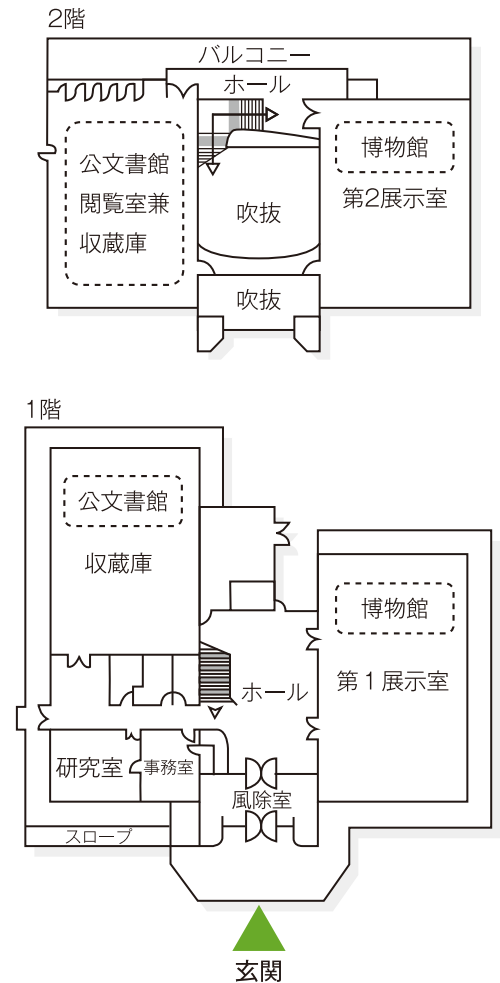
署名欄に内務大臣の西郷従道、大蔵大臣の松方正義、文部大臣の樺山資紀の名が見えます。



施設の沿革

- 平成22年度
 - ・上田・東御・小県地域史連絡協議会から上田市立文書館設置を求める請願提出、議会採択
 - ・庁内検討委員会設置、保存文書現状把握、先進事例・転用施設調査等の実施
- 平成27年度
 - ・総務文教委員会、教育委員会、博物館協議会、丸子地域協議会等に丸子郷土博物館への公文書館併設を説明
 - ・公文書館整備検討懇話会開催、上田市公文書館整備基本計画策定
- 平成28年度
 - ・丸子地域協議会へ公文書館整備基本計画及び丸子郷土博物館への公文書館併設を説明、同協議会了承
- 平成29年度
 - ・公文書館整備検討懇話会開催、上田市公文書館管理運営基準を策定
- 平成30年度
 - ・改装工事着工・竣工
- 令和元年度
 - ・9月開館

施設案内図



閲覧案内ほか

- ・ロビー展示はご自由にご覧ください。
- ・閉架資料の閲覧を希望する方は右の事務手続きが必要です。ただし、住所・氏名等の個人情報が含まれる資料については閲覧できないものがあります。
- ・資料の盗難・汚破損防止のため、閲覧室へは「鉛筆、ノート類、カメラ、貴重品」以外の持ち込みはできません。その他の私物は備え付けのロッカーをご利用ください。
- ・丸子郷土博物館展示室の観覧は有料です。(一般100円、中学生以下無料)



受付(1階)



閲覧室・検索システム(2階)



1階書庫



2階書庫

閉架資料の利用方法・手続き

- ① 資料を探す:「目録検索システム」で検索できます。インターネット環境があれば、ご自分のパソコンでも検索できます。
- ② 閲覧申し込み:資料閲覧は、所定の申込書の提出が必要です。一度に申し込みできる点数は5点までです。
 - ・申込書は上田市ホームページからダウンロード可、メール、ファックスでの提出可
- ③ 審査:当館で閲覧の可否を審査し、結果を申込時、または後日ご連絡します。
 - ・個人情報等が含まれる資料は閲覧できない場合があります。
- ④ 閲覧:資料等は閲覧室でのみ閲覧できます。